

2. 分野別状況 (1) 国際戦略総合特区

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区 (神奈川県、横浜市、川崎市)	4.5	4.5  進捗度 ・特区事業の実施によるライフイノベーション分野における経済効果 161%  ・個別化・予防医療及び未病改善などを実現するためのデータサイエンスの活用等に取り組む事業数 100%  ・医薬品・医療機器・再生医療等製品等の早期実用化に向けた取組 件数 102%  等	4  財政支援等 ・地域イノベーション・エコシステム形成プログラム  ・総合特区設備等投資促進税制等  地域独自の取組 ・企業誘致促進補助金 等	4.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康増進の課題解決への産業集積を達成するため、基盤となる投資と、人材育成、データサイエンス、国際共同治験、製品化・事業化という具体的な活動指標を関連付けた目標達成への考え方や取組はわかりやすく、戦略的、体系的な取組をおこなっていることが評価される。データサイエンスの利活用を進めるためにも、データサイエンス人材育成の更なる取組に期待したい。</li> <li>前年度に引き続き、十分な実績をあげていると思われる。</li> <li>十分な実績が継続的に見られると評価できる。</li> </ul>